

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の方々の協力を得つつ地域における社会資源としての一つとした積極的な活動の継続	福祉事業所としての揖保川事業所として、地域の知名度の確立と地域資源としての活動、参加及び活用体制の強化を図る	<ul style="list-style-type: none"> 福祉施設としての相談窓口体制広報による確立 小地域活動への積極的協力と参加の継続 地域行事への参加と協力の継続により施設の取り組み及び気軽な来訪可能な体制をアピールし開かれた施設としてを認識していただく 	6ヶ月
2	26 (13)	チームで作る介護計画とモニタリング 本人の現有能力の引き出しと家族・関係者の協力を得ながら引き続き「本人主体の介護」の支援に努める	本人の現有能力を活かした生活活動、参加を、生活スタイルに即した有効性の高い介護計画作成を目指します	<ul style="list-style-type: none"> 本人に寄り添い、現在有している能力を活用しつつ希望や思いの実現に繋げる介護計画を作成を図る 家族や関係者の聴取及び協力を得ながら本人の歩んでこられた生活を反映した介護計画の作成に留意する 	6ヶ月
3	40 (19)	食事を楽しむことのできる支援 食事を食べるだけでなく、習慣や役割、立場等を含めたここに合わせた食生活の視点でかわりを持ち、食の楽しみにつなげられる支援を行う	食べる機能だけにとらわれず、個々に歩まれてきた食生活にも目を向け支援を行っていく	<ul style="list-style-type: none"> これまでの食事環境を活かした役割や立場としての支援を含め、食事に関する活動から一緒に取り組む支援と、集団生活での食事に対する役割も個々に有する能力を活用し、食生活の充実を図る 	6ヶ月
4	49 (22)	日常的な外出支援 利用者一人ひとりの思いに沿った支援を継続的に行う	一人ひとりの思いに沿った外出及び活動、参加の支援	<ul style="list-style-type: none"> 本人の希望を把握し、家族や地域の協力も得ながら個別サポートも視野に入れ外出、活動、参加が出来るように支援を行う 季節の行事、地域行事への本人の希望や、意向、習慣を確認しながら支援を行って行く 	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。